

ト マ ト



品種：麗容

科名	特 性
ナス科	<p>ナス属の植物。また、その果実のこと。</p> <p>多年生植物で、果実は食用として利用される緑黄色野菜の一種。</p> <p>灌水量が多すぎると果実が割れ、少ないと障害果が発生する為、高品質な果実を作る為には灌水量の細かい制御が必要である。</p> <p>灌水量を減らすことで、高糖度な果実を生産できるが、収量が減少する。</p> <p>トマトにはグルタミン酸の濃度が非常に高いため、うま味があることや、酸味・水分がある。</p>

生産者紹介



ハウス内にて（家族と従業員一同）

安藤さんは、家族3名（父、母）と従業員でトマトを栽培されています。

消費者に喜ばれるように、おいしくて安心・安全なトマトの生産を心がけておられます。

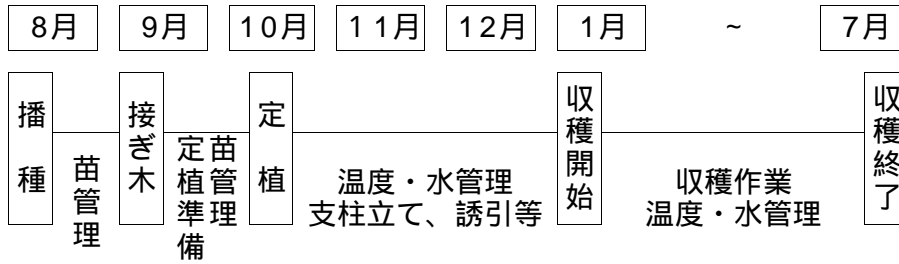
「両親がやってきた栽培方法や販売方法を踏襲しつつ、これからは両親を越えるように努力していきます。」と、力強い抱負を頂きました。

南島原市では トマト 50ha（500,000㎡）が作付けされています。（推計）



ハウス内にて（本人、母、父）

安藤さんの栽培管理状況



作業風景と作物の生育状況



干拓地の天然塩分がほどよく作用し、あま〜トマトが生産されています。

月日	作業風景	作物の生育状況
8月 18日	<p>種まき（作業室） パレットに土（良質土）を手で均等に敷いた後、トマトの種を一粒ずつ蒔いていきます。</p>	<p>育苗ハウス 種まきから4日目です。まだ、ひょろっとしています。</p>
9月 2日	<p>鉢上げ（育苗ハウス） 種まきから2週間後にパレットから鉢に手作業で植え替えます。</p>	

<p>9月 13日</p>			
<p>接ぎ木（育苗ハウス） 台木と穂木をカットし、接ぎ合わせます。</p>	<p>接ぎ木（育苗ハウス） 接ぎあわせた部分を固定します。</p>	<p>育苗ハウス 苗の根が鉢からシートに張らないように、鉢をずらします。</p>	
			
<p>支柱立て（育苗ハウス） 支えの為に支柱をたてます。</p>	<p>支柱立て（育苗ハウス） 青い支柱と穂木にテープを巻いて固定します。</p>		
<p>10月 ～</p>			
<p>定植準備（ビニール張り） 役割分担をして、全員でハウスにビニールを張ります。</p>	<p>同左</p>	<p>定植準備（ビニール張り 完了） 全部のハウスにビニールがきれいに被っています。</p>	
			
<p>ハウス圃場 優良堆肥をスコップで散布</p>	<p>ハウス圃場 堆肥散布後はトラクターで耕耘</p>	<p>ハウス圃場 耕耘後は畝立て及びマルチ張り</p>	



育苗ハウス

良く育った苗から順に、植え付ける圃場へ運搬します。



ハウス圃場

マルチを張った後に、苗を手作業で植え付けます。



ハウス圃場

植え付けた苗が順調に育つように、水の管理が始まります。

10月
22日
~



ハウス圃場

順調に育ってきています。



ハウス圃場

支柱立て、粘着板設置、テープを巻いて誘引します。



ハウス圃場

トマトの実をいたわりつつ、誘引します。

11月
18日



順調に成長しています。収穫作業はもう少し後です。

1月
~



待ちに待った収穫作業です。専用のハサミでカットしながら収穫していきます。



きれいな色です。



収穫直後のトマトです。



みごとなハート型です。



トマトはコンテナに入れたまま出荷されます。



トラックに積み込んで出荷です。